

社会経済史学会 第 77 回全国大会のご案内

2008 年 9 月 27 日 (土)・28 日 (日)

(会場：広島大学)

本学会第 77 回全国大会が、広島大学を主催校として、2008 年 9 月 27 日(土)、9 月 28 日(日)の両日開催されることになりましたので、ここにご案内申し上げます。会員各位におかれましては、ご多忙とは存じますが、本学会のいっそうの発展のため、是非ともご出席を賜りますようお願い申し上げます。

社会経済史学会
第 77 回全国大会実行委員会事務局
〒739-8525 東広島市鏡山 1-2-1
広島大学大学院社会科学部
坂根嘉弘研究室 気付

【お願いのご案内】

- 1 出欠のご確認 (**8 月 20 日まで**)：同封の葉書にて出欠のお返事をお寄せください。
- 2 大会参加諸経費のお振込み：前納制をとらせていただきます。
同封の郵便振替払込書(加入者名：社会経済史学会第 77 回全国大会実行委員会、口座番号：01390-6-71216)による前納にご協力くださいますようお願い申し上げます。
振替払込書の該当項目をチェックし、金額欄に合計金額をご記入の上、**8 月 27 日まで**にご送金ください。
なお、領収書は大会当日受付にてお渡しいたします。
参加諸経費は次の通りです。

大会費 (報告要旨集代を含む) ... 4,000 円

大会に参加するには、この大会費の支払いが必要です。

懇親会費5,000 円

弁当代1,000 円 (9 月 27 日、9 月 28 日それぞれ)

両日とも、申し込み人数分の弁当を準備いたします。

なお、9 月 27 日 (土) は、会場に近い生協北 1 食堂並びにカフェテラスが営業していますが、昼食時はかなり混み合うことが予想されます。

- 3 大会参加諸経費を前納され、その後都合により大会に出席できなくなった方は、大会開催 10 日前までにその旨文書で主催校にお申し出ください。
- 4 報告要旨集は、9 月上旬にお送りする予定です。郵便振替払込書により入金を確認し、送付いたします。

2008 年度
社会経済史学会 第 77 回全国大会
2008 年 9 月 27 日(土)、28 日(日)
会場：広島大学 (東広島キャンパス)

9 月 27 日 (土) 8:30 受付開始 (法学部経済学部研究棟 1 F 入口)

9:30 ~ 12:10 自由論題報告 ~

(法学部経済学部講義室、文学部講義室)

第 1 会場 (日本産業史): 155 教室

第 2 会場 (自治と金融): B 204 教室

第 3 会場 (西洋史 1) : 157 教室

第 4 会場 (運輸) : 159 教室

第 5 会場 (東洋史) : 251 教室

第 6 会場 (地域産業) : B 104 教室

第 7 会場 (日本企業史): 255 教室

第 8 会場 (日本近世史): B 251 教室

第 9 会場 (西洋史 2) : 152 教室

* 教室番号の B は文学部講義棟の教室を示します。

12:10 ~ 13:00 昼休み

13:00 ~ 15:40 自由論題報告 ~

(法学部経済学部講義室、文学部講義室 第 1 ~ 9 各会場)

15:50 ~ 17:00 特別講演 (257 教室)

17:10 ~ 18:00 会員総会 (257 教室)

18:20 ~ 20:00 社会経済史学会賞発表・授与式・会員懇親会
(広大生協西 2 食堂)

9 月 28 日 (日) 8:30 受付開始 (法学部経済学部研究棟 1 F 入口)

9:30 ~ 12:00 パネル・ディスカッション ~

(159 教室・255 教室・257 教室・155 教室)

12:00 ~ 13:00 昼休み

13:00 ~ 17:00 共通論題報告 (255 教室)

案内とご注意

- 1 会場への交通路、各会場の場所につきましては、当プログラム最終頁の案内地図及び大会当日の案内掲示をご覧ください。
 - 2 会員懇親会を大会第1日目 9月27日（土）の18:20より広大生協西2食堂にて開催いたします。是非ご参加ください。
 - 3 宿泊につきましては、大会事務局では手配しませんので、大会参加者で手配をしていただきますようお願いいたします。
 - 4 大会当日は必ず受付をお済ませ下さい。受付にて大会参加証となる名札をお渡しいたします。大会中は名札の着用をお願いいたします。
 - 5 大会事務局への連絡：
郵便 〒739-8525 東広島市鏡山 1-2-1
広島大学大学院社会科学研究科坂根嘉弘研究室気付
社会経済史学会第77回全国大会実行委員会事務局
-

第1会場 (日本産業史)

法学部経済学部講義室 155 教室

9:30 ~ 10:20 (報告なし)

10:25 ~ 11:15 両大戦間期都市型中小機械工業と商人
なぜ“問屋制の下請生産”が支配的な生産形態となったのか?
報告者 飯塚 陽介 (一橋大学大学院)
司会者 谷本 雅之 (東京大学)

11:20 ~ 12:10 大衆商品「模様銘仙」の登場
染織工程における模様表現技術の革新と力織機の普及
報告者 山内 雄気 (一橋大学大学院)
司会者 阿部 武司 (大阪大学)

(昼休み)

13:00 ~ 13:50 日本の資本市場統合と金融制度、情報技術、市場競争
1884 ~ 1925年の府県別データに基づくパネル分析
報告者 大貫 摩里 (日本銀行)
司会者 岡崎 哲二 (東京大学)

13:55 ~ 14:45 石油化学工業における投資調整と設備過剰の深化
不況カルテル締結後の継続的投資とその帰結
報告者 平野 創 (一橋大学)
司会者 武田 晴人 (東京大学)

14:50 ~ 15:40 戦後日本における石炭産業衰退の再検討
市場と生産組織に注目して
報告者 島西 智輝 (立教大学)
司会者 三輪 宗弘 (九州大学)

※アフターセッション：206 演習室 (法学部経済学部研究棟 2F)

第2会場 (自治と金融)

文学部講義室 B204 教室

9:30 ~ 10:20 (報告なし)

10:25 ~ 11:15 幕末維新时期における農村金融講と預金市場の形成
信濃国小県郡上塩尻村永続講を事例に

報告者 岩間 剛城 (東北大学研究生)

司会者 上村 雅洋 (和歌山大学)

11:20 ~ 12:10 明治期郵便貯金制度の歴史的展開
日本における大衆資金動員システムの起源

報告者 田中 光 (東京大学大学院)

司会者 杉浦 勢之 (青山学院大学)

(昼休み)

13:00 ~ 13:50 自立自助システムとしての家計貯蓄概念の生成・定着過程に関する分析
明治後期から大正中期にかけての東京府を中心として

報告者 野村 裕 (東京大学大学院)

司会者 杉浦 勢之 (青山学院大学)

13:55 ~ 14:45 近代京都における町の変容
京都室町六角町を中心として

報告者 奥田 以在 (同志社大学大学院)

司会者 高嶋 修一 (青山学院大学)

14:50 ~ 15:40 (報告なし)

※アフターセッション：215 演習室 (法学部経済学部研究棟2F)

第3会場 (西洋史1)

法学部経済学部講義室 157 教室

9:30 ~ 10:20 (報告なし)

10:25 ~ 11:15 ミドリング・ソートと消費

17世紀ブリストルの遺産検認目録から

報告者 和田 将幸 (関西学院大学大学院研究員)

司会者 唐澤 達之 (高崎経済大学)

11:20 ~ 12:10 苦情と修理

イングランドの家具メーカー、ギロウと顧客の関係、1760 - 1850年

報告者 真保 晶子 (明治学院大学非常勤講師)

司会者 草光 俊雄 (放送大学)

(昼休み)

13:00 ~ 13:50 産業革命期イングランドの女性手織工

1841年センサス個票によるプレストン地区の分析

報告者 大賀 紀代子 (大阪大学大学院)

司会者 林 妙音 (大阪商業大学)

13:55 ~ 14:45 18世紀後半ウィーンにおける「劇場市場」の形成

宮廷劇場会計史料による需給分析

報告者 大塩 量平 (早稲田大学大学院)

司会者 佐藤 勝則 (東北大学)

14:50 ~ 15:40 19世紀前半パリにおける河川商業の拡張

報告者 東出 加奈子 (奈良女子大学大学院)

司会者 佐村 明知 (大阪大学)

※アフターセッション：216 演習室 (法学部経済学部研究棟2F)

第4会場 (運輸)

法学部経済学部講義室 159 教室

9:30 ~ 10:20 鉄道草創期における「レイの功績」
 報告者 林田 治男 (大阪産業大学)
 司会者 中村 尚史 (東京大学)

10:25 ~ 11:15 戦前期大阪府における石炭消費と輸送
 報告者 三木 理史 (奈良大学)
 司会者 老川 慶喜 (立教大学)

11:20 ~ 12:10 戦前期岡山県児島郡における労働者輸送
 労働者の海運輸送費・輸送時間と鉄道輸送費・輸送時間の比較
 報告者 来 誠一郎 (早稲田大学大学院)
 司会者 松本 貴典 (成蹊大学)

(昼休み)

13:00 ~ 13:50 清末期杭州における日本の鉄道政策と地方エリート
 報告者 佐野 実 (一橋大学大学院)
 司会者 吉澤 誠一郎 (東京大学)

13:55 ~ 14:45 植民地期朝鮮における鉄道金融の展開
 本国社債市場の発展と植民地投資の再編成
 報告者 矢島 桂 (一橋大学大学院)
 司会者 粕谷 誠 (東京大学)

14:50 ~ 15:40 ドイツ山東鉄道会社の流通戦略 (1899 - 1914 年)
 運賃設定を中心に
 報告者 浅田 進史 (千葉大学)
 司会者 鳩澤 歩 (大阪大学)

※アフターセッション：214 演習室 (法学部経済学部研究棟 2F)

第5会場 (東洋史)

法学部経済学部講義室 251 教室

9:30 ~ 10:20 宋元時代浙東沿海地域における基層社会の変容と信仰
地域空間の視点から

報告者 岡 元司 (広島大学)

司会者 江夏 由樹 (一橋大学)

10:25 ~ 11:15 族譜に見る移住民の出生・死亡・結婚

報告者 梅野 祐樹 (一橋大学大学院)

司会者 岸本 美緒 (お茶の水女子大学)

11:20 ~ 12:10 1900 - 20 年代の東アジア精白糖市場と台湾糖業
日本精製糖輸出の考察を中心に

報告者 平井 健介 (慶應義塾大学大学院)

司会者 小瀬 一 (龍谷大学)

(昼休み)

13:00 ~ 13:50 清末上海水道の普及政策と都市経営システム
英商上海自来水公司を中心に

報告者 菊池 智子 (京都大学大学院)

司会者 飯島 渉 (青山学院大学)

13:55 ~ 14:45 清末預備立憲時期における財政整理改革の研究

報告者 土居 智典 (広島大学教育研究補助職員)

司会者 久保 亨 (信州大学)

14:50 ~ 15:40 清末民初における商標権侵害紛争

特に日本商人・企業の行動を中心に

報告者 本野 英一 (早稲田大学)

司会者 リンダ・グローブ (上智大学)

※アフターセッション：215 演習室 (法学部経済学部研究棟 2F)

第6会場 (地域産業)

文学部講義室 B104 教室

9:30 ~ 10:20 江戸幕府の公用通行路をめぐる情報と地域社会
瀬戸内海浦社会における経済的負担の分析から
報告者 鴨頭 俊宏 (広島大学教育研究補助職員)
司会者 落合 功 (広島修道大学)

10:25 ~ 11:15 大正中期～昭和初期における岡山県醤油醸造業の醤油移出入状況
報告者 前田 昌義 (倉敷市立精思高等学校)
司会者 井奥 成彦 (慶應義塾大学)

11:20 ~ 12:10 明治期在来産業の多様な展開
『広島県勸業年報』による分析
報告者 富永 憲生 (広島市立大学)
司会者 大森 一宏 (駿河台大学)

(昼休み)

13:00 ~ 13:50 大牛持にみる預け牛の歴史的意義
家畜小作概念の再検討
報告者 板垣 貴志 (神戸大学大学院)
司会者 松本 貴典 (成蹊大学)

13:55 ~ 14:45 産地の形成過程
青森県津軽産りんごを事例に
報告者 白井 泉 (大阪大学大学院)
司会者 大豆生田 稔 (東洋大学)

14:50 ~ 15:40 「満洲国」前期における米穀生産と中国東北地域社会
「滨江省」延寿县を事例として
報告者 朴 敬玉 (一橋大学大学院)
司会者 大豆生田 稔 (東洋大学)

※アフターセッション：214 演習室 (法学部経済学部研究棟 2F)

第7会場 (日本企業史)

法学部経済学部講義室 255 教室

9:30 ~ 10:20 企業的意思決定における経営者と株主の対話
大阪紡績会社を事例として
報告者 結城 武延 (東京大学大学院)
司会者 佐々木 淳 (龍谷大学)

10:25 ~ 11:15 明治期から昭和初期における高島屋の経営発展
創業者一族の活動による百貨店化
報告者 末田 智樹 (中部大学)
司会者 廣田 誠 (大阪大学)

11:20 ~ 12:10 三井物産在中国支店の人材育成
明治後期の天津支店に注目して
報告者 山藤 竜太郎 (日本学術振興会)
司会者 吉川 容 (三井文庫)

(昼休み)

13:00 ~ 13:50 戦前期日本における寄宿舍女工の分析
東洋紡績知多工場を事例にして
報告者 橋口 勝利 (関西大学)
司会者 千本 暁子 (阪南大学)

13:55 ~ 14:45 戦間期日本企業の資金調達と資本コスト
最適資本構成理論からみた企業財務の効率性
報告者 南條 隆 (日本銀行)・橘川 武郎 (一橋大学)
司会者 鎮目 雅人 (神戸大学)

14:50 ~ 15:40 戦時期・復興期における日本腕時計産業の技術発展
セイコー社の事例を中心に (1937 - 1955)
報告者 ピエール=イブ・ドンゼ (京都大学招聘外国人研究者)
司会者 沢井 実 (大阪大学)

※アフターセッション：207 演習室 (法学部経済学部研究棟 2F)

第8会場 (日本近世史)

文学部講義室 B251 教室

9:30 ~ 10:20 近世期米市場の階層性

大坂堂島米会所と大津御用米会所

報告者 高槻 泰郎 (東京大学大学院)

司会者 岩橋 勝 (松山大学)

10:25 ~ 11:15 近世後期における蚕種取引の市場構造

信州上田佐藤善右衛門家・嘉平治家の事例分析

報告者 長谷部 弘 (東北大学)

司会者 井川 克彦 (日本女子大学)

11:20 ~ 12:10 江戸土地市場の家賃利子率と売買地価

築地町屋敷の事例

報告者 鷲崎 俊太郎 (三菱経済研究所)

司会者 鬼頭 宏 (上智大学)

(昼休み)

13:00 ~ 13:50 近世における結婚・再婚と労働

陸奥国二本松藩における地域分析

報告者 高橋 美由紀 (日本学術振興会)・黒須 里美 (麗澤大学)

司会者 鬼頭 宏 (上智大学)

13:55 ~ 14:45 幕末江戸地廻り村方における気象災害と救済

天保八年飢饉と武州上名栗村古組

報告者 戸石 七生 (日本学術振興会)

司会者 友部 謙一 (大阪大学)

14:50 ~ 15:40 近世における飛脚問屋の金融機能

京屋・嶋屋を中心に

報告者 巻島 隆 (高崎経済大学大学院)

司会者 天野 雅敏 (神戸大学)

※アフターセッション：213 演習室 (法学部経済学部研究棟 2F)

第9会場 (西洋史2)

法学部経済学部講義室 152 教室

9:30 ~ 10:20 (報告なし)

10:25 ~ 11:15 経度と帝国

英国経度委員会の科学的活動をめぐって 1714年~1828年

報告者 石橋 悠人 (一橋大学大学院)

司会者 小野塚 知二 (東京大学)

11:20 ~ 12:10 19世紀後半のドイツにおける自転車の生産と普及

報告者 西 圭介 (同志社大学大学院)

司会者 幸田 亮一 (熊本学園大学)

(昼休み)

13:00 ~ 13:50 戦間期プラハにおける住宅政策

チェコスロヴァキア共和国における社会主義諸政党と政党間協調

報告者 森下 嘉之 (東京大学大学院)

司会者 今久保 幸生 (京都大学)

13:55 ~ 14:45 1920年代のロンドン外国為替市場とイングランド銀行

市場の台頭とモニターの不在

報告者 高橋 秀直 (一橋大学大学院)

司会者 金井 雄一 (名古屋大学)

※アフターセッション：216 演習室 (法学部経済学部研究棟2F)

9月27日(土) 15:50 ~ 17:00

特別講演

法学部経済学部講義室 257 教室

Why did the Industrial Revolution occur in Western Europe, and not in China or Japan?

講演者 J. L. van Zanden

司会者 斎藤 修

講演者略歴:

アムステルダム自由大学で歴史学と経済学を学び、ワヘニンゲン農業大学より19世紀オランダの農業にかんする論文で博士号を取得。1992年、ユトレヒト大学教授、2001年より国際社会史研究所(IISH)の上級研究員を兼ねる。2003年に経済史研究上の業績によりスピノザ賞を受賞。現在、国際経済史協会(IEHA)の副会長、2009年に開催されるユトレヒト大会の組織委員長でもある。

主な業績:

- *The strictures of inheritance: the Dutch economy in the nineteenth century*, Princeton UP, 2004 (with A. van Riel).
- *A history of Royal Dutch Shell*, 4 vols, Oxford UP, 2007.
- その他、オランダ経済史、歴史統計、グローバル・ヒストリイにかんする論文多数。近年はインドネシアの経済史をも手がける。

17:10 ~ 18:00

会員総会

法学部経済学部講義室 257 教室

18:20 ~ 20:00

社会経済史学会賞発表・授与式

会員懇親会

広大生協西2 食堂

ドイツ「社会都市」論の可能性 「社会国家」との関係とその比較史的射程
法学部経済学部講義室 159 教室

組織者・司会者

馬場 哲 (東京大学)

問題提起

報告者 馬場 哲 (東京大学)

1. ドイツ都市会議設立期における「都市の社会的課題」
報告者 森 宜人 (関東学院大学)
2. 世紀転換期からヴァイマル期のドイツにおける土地改革運動と「持ち家」運動の展開
報告者 辻 英史 (東京大学)
3. 第一次世界大戦期ドイツにおける都市社会事業の展開
報告者 北村 陽子 (名城大学非常勤講師)
4. ヴァイマル期ドイツにおける住宅政策・非営利住宅建設とその対象者
報告者 柳沢のどか (一橋大学大学院特別研修生)

コメント

(1)イギリス史の視点から

高田 実 (九州国際大学)

(2)フランス史の視点から

大森 弘喜 (成城大学)

近代東アジア農村社会における“外来”と“在来”
技術・生産・経済をめぐるダイナミズム

法学部経済学部講義室 255 教室

組織者 勝部 真人 (広島大学)

司会者 布川 弘 (広島大学)

1. 中国における在来綿業の近代的再編と農村経済構造
報告者 弁納 才一 (金沢大学)
2. 在来織物業の展開と制度的基盤 華北地域を中心に
報告者 張 楓 (広島大学)
3. 外来農業技術の受容と地域の変容
報告者 蘇 淳烈 (韓国全北大学)
4. 農民組織化を巡る東アジア的展開
報告者 勝部 真人 (広島大学)

コメント

谷本 雅之 (東京大学)

木村 健二 (下関市立大学)

空間と集積の経済史

法学部経済学部講義室 257 教室

組織者 岡崎 哲二 (東京大学)

司会者 阿部 武司 (大阪大学)

1. 空間情報科学の手法を用いた産業集積の特定

報告者 伊藤 香織 (東京理科大学) *

有本 寛 (東京大学)

今泉 飛鳥 (東京大学大学院)

中島賢太郎 (東北大学)

2. 都市化と工場規模の関係：1904年および1921年『工場通覧』のミクロ計量分析

報告者 今泉 飛鳥 (東京大学大学院)

伊藤 香織 (東京理科大学)

町北 朋洋 (アジア経済研究所) *

岡崎 哲二 (東京大学)

3. 産業集積の経済効果：製糸業に関するミクロ・データの分析

報告者 有本 寛 (東京大学)

中島賢太郎 (東北大学) *

岡崎 哲二 (東京大学)

4. 新興産業による集積形成

報告者 今泉 飛鳥 (東京大学大学院) *

5. 災害と産業集積：関東大震災の影響の持続性に関する分析

報告者 今泉 飛鳥 (東京大学大学院)

伊藤 香織 (東京理科大学)

岡崎 哲二 (東京大学) *

討論者

杉原 薫 (京都大学)

高岡 美佳 (立教大学)

*は当日の報告者

市場経済形成期の村落社会と地域環境の制御・共生

水害・治水・灌漑に関する日英仏対比研究

法学部経済学部講義室 155 教室

組織者 高橋 基泰 (愛媛大学)

司会者 國方 敬司 (山形大学)

問題提起

報告者 高橋 基泰 (愛媛大学)

1. 【イギリスの事例】16~17世紀ケンブリッジ州沼沢地縁り地域

報告者 高橋 基泰 (愛媛大学)

2. 【フランスの事例】19世紀南アルプ農村地域における堤防組合

報告者 伊丹 一浩 (茨城大学)

3. 【日本の事例】旧上田藩上塩尻地域：上塩尻村の地理学的枠組み

報告者 村山 良之 (山形大学)

4. 【日本の事例】旧上田藩上塩尻地域：耕地利用の変化と村落、とくに水損地における土地利用

報告者 山内 太 (京都産業大学)

5. 【日本の事例】旧上田藩上塩尻地域：治水をめぐる藩と村

報告者 長谷部 弘 (東北大学)

コメント

(1)イギリス近代史の視点から

伊藤 栄晃 (関東学園大学)

(2)ドイツ近代史の視点から

平井 進 (小樽商科大学)

9月28日(日) 13:00~ 17:00

共通論題報告

法学部経済学部講義室 255 教室

地方自治史の国際比較

組織者 加藤 房雄 (広島大学)

司会者 今久保幸生 (京都大学)

坂根 嘉弘 (広島大学)

1. ドイツ地方自治史の連続と変化 問題提起に代えて

報告者 加藤 房雄 (広島大学)

2. 近代イギリス地方自治制度の展開

報告者 岡田 章宏 (神戸大学)

3. スイス近現代史における自治と地域経済

報告者 黒澤 隆文 (京都大学)

4. 植民地期ジャワの村落と地方自治

報告者 植村 泰夫 (広島大学)

5. 近代日本地方自治制の成立・定着・変容

報告者 金澤 史男 (横浜国立大学)

コメント

(1)アジア史

岡本 正明 (京都大学)

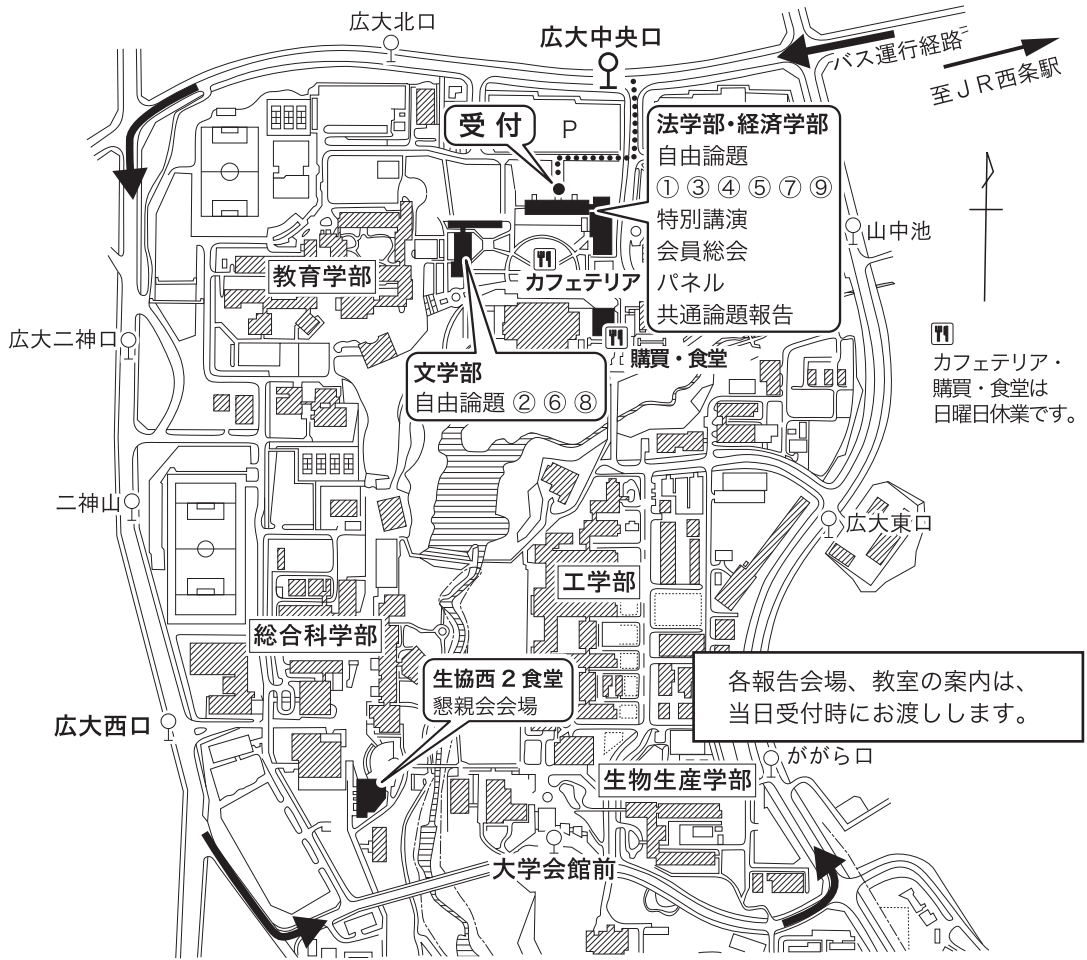
(2)日本史

武田 晴人 (東京大学)

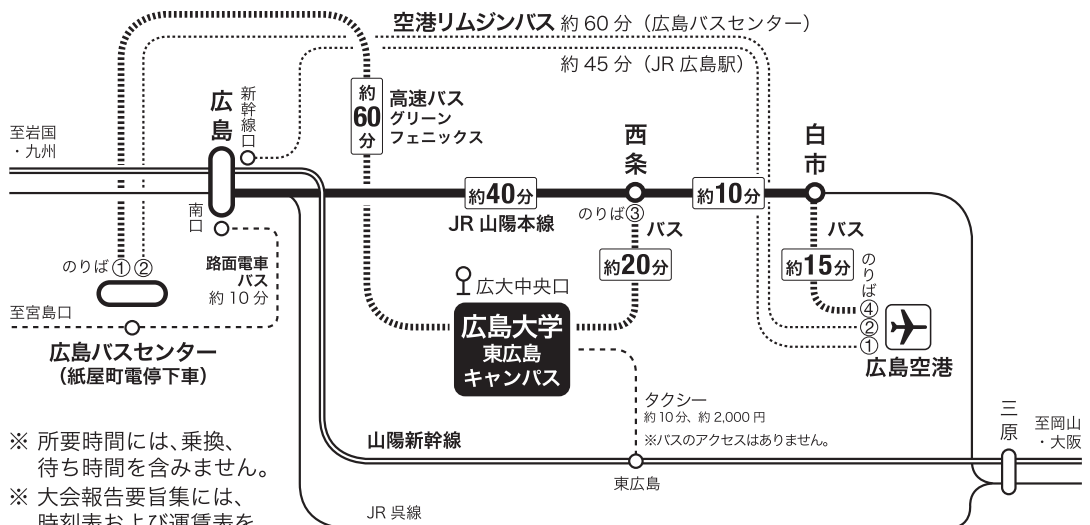
(3)ヨーロッパ史

廣田 功 (新潟大学)

全体討論



アクセス



- ※ 所要時間には、乗換、待ち時間を含みません。
- ※ 大会報告要旨集には、時刻表および運賃表を同封する予定です。